

発行元 株式会社エルパ
http://www.music-lpa.com/
〒106-0044
東京都港区東麻布 2-16-4 アソルティ東麻布 2F
tel:03-6426-5764 fax:03-6426-5765

The 14th Lpa Concert～エルパの音楽家たち～開催日決定のお知らせ♪

今月のTOPICS



いつもエルパのサービスをご利用いただきましてありがとうございます。今年も発表会ご案内の時期がやってまいりました。お陰様で、第14回目を迎えることができました。毎年皆さまのお陰で盛況な発表会となっております。エルパスタッフ一同より感謝申し上げます。レッスンを始めたばかりという方も、毎年ご参加いただいている方も、皆さま楽しくご参加いただける発表会です。当日皆さまにお会いできることを楽しみにしております！

- 日時 2015年7月19日(日)
■時間 (予定) 前半10:30～12:30 後半14:00～16:30
■会場 ドイツ文化会館OAGホール
(青山一丁目駅(半蔵門線・銀座線・大江戸線)より徒歩5分)
■参加費 ¥10,800(会員)
皆様のご参加お待ちしております♪



ブライダルプレイヤーをめざす方向けの【オルガン基礎講座】を開催しました！



エルパの登録者向けに、オルガン基礎講座を開催しました！今回ヤマハミュージックジャパン様の協力を得て開催することができました。会場のショールームにはイタリア製のクラシックオルガン『viscount(バイカウント)』が多数展示されており、オルガンの歴史や音色や機能の違いなどオルガンの魅力も十分に感じていただける内容をご用意いただき、試弾タイムでは皆さん真剣にオルガンに向かっておりました。大変好評をいただき、とても充実した2日間となりました！

コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



The Stylistics(スタイリスティックス)

1968年結成のアメリカのブラックミュージックグループで、日本では資生堂ギャツピーのTV-CMの替え歌でお馴染みです。黒人コーラス・グループの中でも、甘く洗練されたスウィート・ソウルというスタイルが持ち味です。

「誓い」や「愛がすべて」など大ヒットを連発し、ソウルのコーラスグループの代表格として世界で絶大な人気を誇ります。初めて聴いた時にリードボーカルのラッセル・トンプキンスJr.のファルセットに鳥肌が立ったことを今でも強く覚えています。

美しいファルセットに注目して聴いてみて下さい！(小鳥)

イベント・公演情報

エルパお勧めのイベント・公演情報をお伝えします。



【ウィーン少年合唱団 来日60周年記念特別公演】

愛され続けて60年。時代が変わってもその感動は変わらない。エルパ会員の方にはご優待価格にてご案内させていただきます。この機会をどうぞお見逃しなく！！

【サントリーホール】

5月5日(火・祝)・6日(水・祝)・25日(月)14:00

【東京芸術劇場】6月11日(木)19:00

【東京オペラシティコンサートホール】

5月22日(金)13:30/6月13日(土)・14日(日)14:00

ご興味のある方はお気軽にエルパまでお問い合わせくださいませ。エルパ(03-6426-5764) ※予定枚数終了の際はご容赦ください。

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 長調、短調を弾き比べ、その違いを感じ、とても嬉しそうでした。「茶色のごびん」は、学校の音楽の授業で弾いたことがあり、編曲の違いに興味を持っていました。いろいろな調があることを知って、教本を弾き進めていくのが楽しみのようになったようです。(東京都O様のピアノ講師より)
●小品の練習をしました。いつも熱心な為、課題をたくさん出してしまい…それでも一生懸命ついてきてくださる姿勢に感動です。(東京都K様のチェロ講師より)

【音楽ベビーシッター】

- とても上手に弾けていました。最終的に強弱や音楽の流れに沿って弾くように気をつけて演奏できました。おけいこ後は、皆で風船対戦をして遊び、それぞれ総当たりで対戦をして点数を競いました。(東京都H様のベビーシッターより)
●歌を歌ったり、音符カード、真似弾きゲーム、真似歌い(ドレミ)などをしました。お母様によれば、ピアノを一人で進んで遊び弾きすることが増えてきたそうでよかったです。(千葉県H様のベビーシッターより)

Musician Interview Vol.106

エルパで活躍する音楽家についてみました。



江藤 裕子 さん(ピアノ)

Hiroko Eto

江藤さんは2012年より主に音楽療法のアシスタントとしてご活躍いただいております。また、講師としても大変ご活躍いただいております。いつも柔軟に、そして的確に対応して下さる方で、ほかの奏者からの信頼も厚い素敵なお方です。そんな江藤さんにインタビューをしました。

◇ピアノを始めたきっかけを教えてください。

父母が何か身につけさせようということだったようです。父はバイオリンをと言ったらしいのですが、母がピアノを、という意向でピアノに決まったそうです。転勤族でしたが、行く先々で先生を紹介して頂き続けてくれました。

◇エルパでのお仕事で印象に残っているものは何ですか？

いろいろなジャンルの音楽分野でお仕事をさせていただいた人達との交流でしょうか。それは今も続いているわけですが、それぞれの分野で活躍されている方達の話や情報の共有等、私の中で咀嚼され培われていく、それこそ身になっていく様な気がします。

◇江藤さんが大切にしていることを教えてください！

感性に定年はない！嬉しいことです。その歳、その歳で 新たな発見があり、これからどんな自分に会えるのか楽しみながら、そして音楽を通してさりげなく寄り添っていけるような しなやかさが育てられていければいいと思います。

Lpaの歩み Lpaの未来
～社長のつぶやき～

この原稿を書いている今、沖縄に来ています。今回は休暇を利用してファームステイ。農作業をしています。お世話になっている場所では、家畜の飼育や野菜・果樹の栽培、カフェやレストランから宿泊施設の経営までされています。ここでは無駄なものは一切ありません。残飯は家畜のエサになり、家畜の排泄物は野菜の肥料となります。普段のエルパでの仕事とは全く別の世界。慣れない肉体労働で、さっそく体の節々が悲鳴をあげ始めています(苦笑)でも、普段何気なく食べている食材、それがこうして沢山の人の日々の働きの積み重ねから成り立っているのだと言うことを身に染みて感じています。生きているのではなく、生かされている。一つ一つの物に心から感謝して、大切にしなければいけませんね。(鳥貴)